

## ネパール留学生大阪マラソン 2024 で完走 熱田応援記

琵琶湖毎日マラソンと合併した大阪マラソン 2024 は今年で 3 年目、大阪府庁前から出発して大阪城公園着とする 42.195 キロのコースで行われた。今回は 24 年パリ・オリンピックの日本代表を選考する対象レースになっているので、トップランナーが基準時間 2 時間 5 分 50 秒をクリアできるかどうか話題になっていた。(結果は 6 分台に終わった) 一方、参加する市民ランナーの話題として、当法人と協力関係にある(社団)アジア協会アジア友の会が市民参加のスポンサーになり、12, 3 名の参加者を派遣させたことである。この中に当法人が支援している 3 人のネパール留学生も参加するとあって、朝から小雨降る中、大阪市肥後橋土佐堀川沿いで 9 時 50 分~11 時 10 分ごろまで応援に立った。ここは出発点から約 9 キロ地点にあり、既に先頭の選手集団は過ぎて居るのに、ところ狭しと市民が帯のように続いていた。ゼッケンは皆つけているけど、万博のキャラクターをつけたり、工夫したマスクや帽子を被ったり、コスチュームは個性豊かで、年代と生活スタイルを感じさせた。寒さに耐えるためか背広姿もあった。出発点から 9 キロほどであるが早くも歩行スタイルに入っている人も居った。隣りで応援人している御婦人は「今年は参加者が昨年より多く、4 万人ぐらいいるかな」と盛況ぶりを喜んでた。(翌日の新聞では 3 万人の参加と公表) これだけ帯のように隙間なく続いていると、参加者に個人応援の呼びかけは難しいですねと返した途端、ビシマ ライさんが寄ってきて「アジア協会のサイトはどこですか」と逆に見つけられた。そこには疲れを感じさせないアスリートの顔があった。残念ながら他のお二人とは距離があって、エール交換はできなかった。沿道の応援サイトでは支援する NPO 団体や商店の幟が目立っていた。約 1 時間経つと、フォローの役目を持った伴走車が近づいてきたので、最後尾を確認して、11 時 15 分ごろ、応援サイトを後にして帰宅した。

夕方の 6 時に、レジマとビスマが完走 FINISHER のフラッグを持った笑顔のメールが入り、根性と若さを感じた瞬間であった。後で到着時間をチェックしたらお二人とも 6 時間 20 分台の記録が入ってきた。いい思い出が出来て良かったと思う。



